

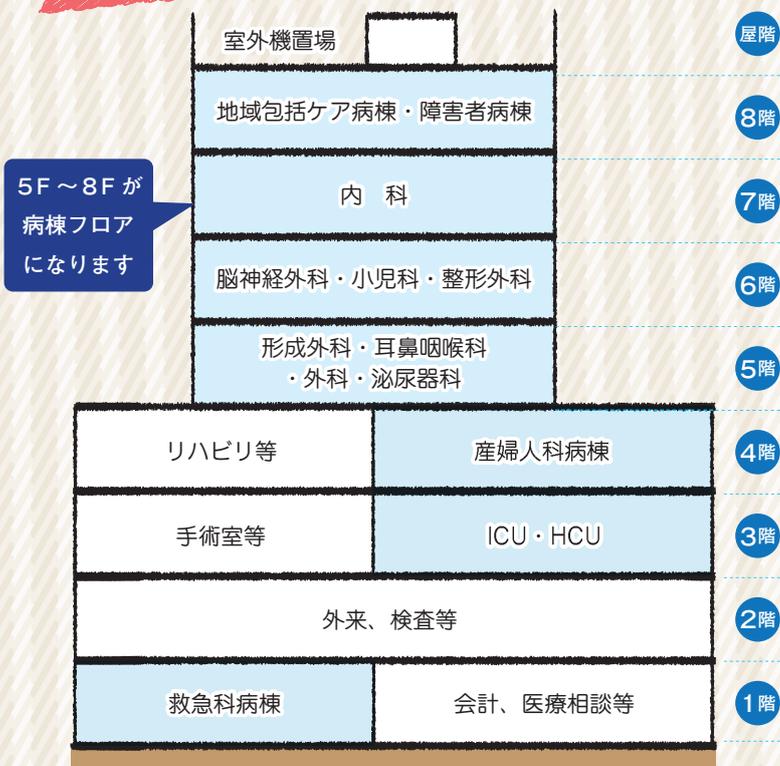
# 新病院建設 News



## ココが変わる! 病棟計画

今回は新病院の「病棟」についてご紹介します。  
 新病院の病棟では、ベッド数が現在の499床から449床へ50床削減した計画となっており、産婦人科を除き5階から8階を病棟フロアとして構成されています。  
 新病院建設のコンセプトにあるように、「安全安心の医療の提供」「職員の働きやすさ」を考慮した計画となっています。詳しくは裏面を参照ください。

### 新病院



### 新病院病床構成

			新病院
8階	東	地域包括ケア病棟	54床
	西	障害者施設等一般病棟	54床
7階	東	内科病棟	50床
	西	内科病棟	50床
6階	東	整形外科・小児科	50床
	西	脳神経外科・整形外科	48床
5階	東	外科・泌尿器科	50床
	西	救急科・形成外科・皮膚科・耳鼻咽喉科	48床
4階	産婦人科病棟		17床
3階	ICU		8床
	HCU		12床
1階	救急病棟		8床
合計			449床

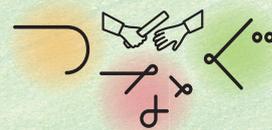
### ポイント

新病院では、1フロアに東西2病棟の配置となることで、16階から8階に階数を抑え、各病棟の連携がとりやすい構造となっています。

さらなる安心を



健和会と患者さんを



師長室

新大手町病院竣工に向けて、  
 新病院にかける意気込み・各部門の特徴を紹介します！

新病院の病棟計画にあたっては、多職種の職員と意見交換を重ねて、患者さんが安心して治療・療養に専念できるように機能や配置が工夫された計画になっています。  
 患者さんのかかりやすい病院づくりは元より、職員が健康で安全に働けることを考慮し、新病院になっても質の高い看護を提供していきます。

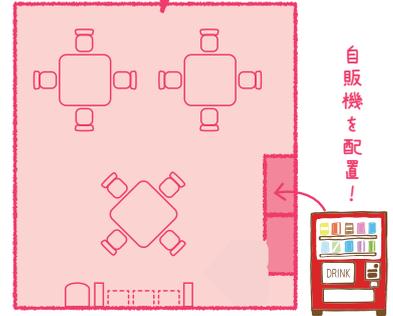
# 新病院 5階～8階

病棟階の各フロアに談話室を1室配置します。ご面会の方と気兼ねなく談笑できる部屋を設けました。

スタッフステーションを病室の中央に配置することで、スタッフステーションと各病室の距離が近くなりました。スタッフの目が届きやすく、患者さんの元へすぐに駆け付けられるようになります。また、オープンカウンターのスタッフステーションで、患者さん・ご家族とのコミュニケーションがとりやすくなります。

廊下幅は1.8mから2.7mに拡幅し、医療機器やベッドの運搬がよりスムーズに、より安全にできます。

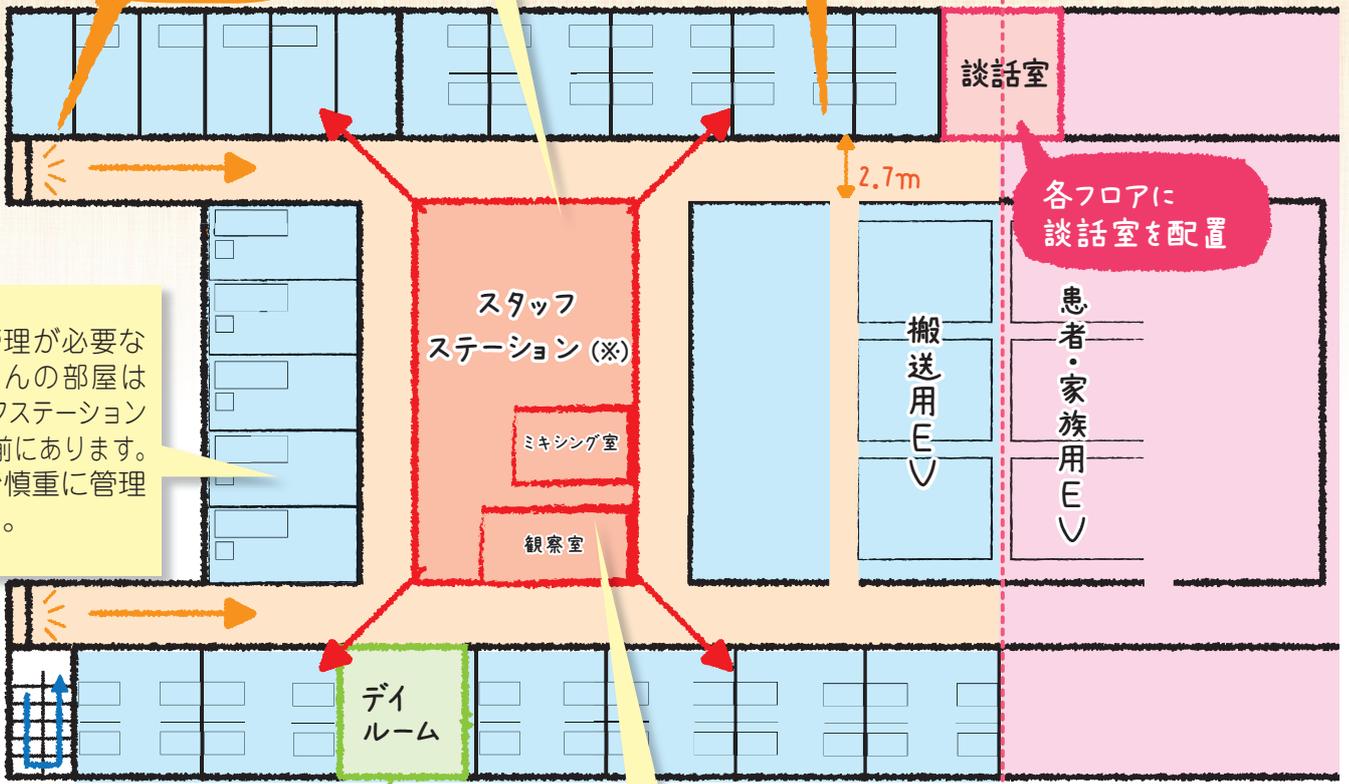
4床室の方もお見舞客と気兼ねなく会話を楽しめます♪



廊下に採光を取り入れる

明るく広い廊下

全身管理が必要な患者さんの部屋はスタッフステーションの目の前にあります。個室で慎重に管理します。



各フロアに談話室を配置

各病棟にダイヤルームを配置

A病棟 1フロア2病棟 B病棟

A - B 両病棟とも同じ造りになります。

現在の大手町病院では個室は各病棟3室程度ですが、新病院では各病棟10室を計画しています。

輸液や薬剤等を取り扱うスペースとしてミキシング室を計画しています。作業の利便性や管理の安全性が向上します。

※ スタッフステーション… ナースステーション・看護師詰所